### LED ペンダント器具

# 取扱説明書

### BINA ROUND SD/SDI [ ペンダント仕様 ]



このたびは、YAMAGIWA の照明器具をお買い上げくださいまして誠にありがとうございます。 **Yamaqiwa** この説明書をよくごらんのうえ、正しく取り付け、正しくご使用ください。 お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

●電気工事は電気工事店(有資格者)におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

1ページ:照明器具の取付(施工)についての安全上のご注意

2ページ:定格表・部品名称と取付方法

3ページ:取付方法 4ページ:取付方法

5ページ:取付方法・調光について

6ページ: LED ユニットについて・照明器具ご使用についての安全上のご注意

保守とお手入れ・アフターサービス

## 照明器具の取付(施工)についての安全上のご注意

# ⚠ 警告

### 火災のおそれがあります

◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。

### 落下によるけがのおそれがあります

- ◇取付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇器具の取付けは、取付ける天井の強度を確認し、質量に耐えるところに確実に行ってください。 強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。
- ◇器具は指定の取付方向に取付けてください。

### 感電のおそれがあります

- ◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。
- ◇器具の取付けの際には、必ず電源を切ってください。
- ◇アース丁事は電気設備基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。



# 落下によるけがのおそれがあります

◇取付部のまわりに極端な突出部のある所に、器具を取付けないでください。

## / 注意

- ◇電気工事は電気工事店(有資格者)におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。 定格電圧を越えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を説明書に従わず無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。 器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇灯具の着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇この器具は屋内用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。 屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇器具取付の際に、壁紙・クロス貼り等の接着剤等が十分乾燥してから器具を取付けてください。 メッキや塗装等の変色や、さびの原因となります。
- ◇アース工事が必要な器具ですので、電気設備技術基準及び内線規定にしたがってアース工事を行ってください。 **感電・火災の原因**となります。
- ◇周囲環境温度は0℃~35℃の間でご使用ください。

## お願い

電気工事店様へ…工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

## LEDユニットについて `

- この器具のLEDユニットの交換はできません。あらかじめご了承ください。
- ・無理に器具を分解して一般のLED素子と交換しないでください。 **火災・発熱・器具破損の原因**になります。
- ・この器具のLEDユニットの寿命は、30℃以下の環境・1日10時間点灯で約40,000時間です。
- LEDの明るさ、光色には個体差があります。あらかじめご了承ください。

## 照明器具ご使用についての安全上のご注意

## ⚠ 警 告

### 感電のおそれがあります

火災のおそれがあります

◇器具の交換やお手入れの際には、必ず電源を切ってください。 ◇異常時(煙が出たり、変な臭いがする時)には、速やかに電源を切って お買い上げの販売店にご相談ください。

又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。





### 感電・火災のおそれがあります

◇器具及び部品の改造をしないでください。

◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。

◇器具のすきまに、異物(金属類や燃えやすい物等)を差し込まないでください。

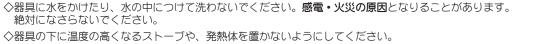


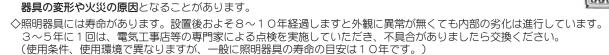
# **小注意**

◇器具の保守・お手入れ等で器具を回転させたり、引つ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。 器具落下によるけがの原因となることがあります。



◇明るく安全に使用していただくために、**器具を定期的に(6ヶ月に1回程度)清掃、点検**してください。 器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、着脱、がないかお調べください。 ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電・火災の原因となりることがあります。





## 保守とお手入れ

⚠ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。 変色・破損の原因となります。 汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、 乾いたら、柔らかい布で仕上げてください。



◇ぬれた手で器具に触らないでください。

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。

### アフターサービスのお問い合わせ



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書い てある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店・工事 店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、 「部品名称」のイラストをご参照ください。

### お客様相談窓口



ナビダイヤル (全国共通番号) 0570-550-575

受付時間(土日祝を除く)9:00~17:00 通話料はお客様の負担となります

PHSからは接続できません

http://www.yamagiwa.co.jp/

**-6-**

## 定格表

カタログ番号 型 番	本体色	トリム色	使用電圧	入力	電流	消費電力	使用光源 定格光束	色温度	演色性	質量
F-291W P3FB-01Z1-1W	- 白色	黒色	- AC100V	0.0	00A	41W	LED 3895lm	3000K	- Ra80	9.0Kg
F-292W P3FB-02Z9-1W								4000K		
F-293B P3FB-03Z6-1B	・黒色	白色						3000K		
F-294B P3FB-04Z3-1B								4000K		

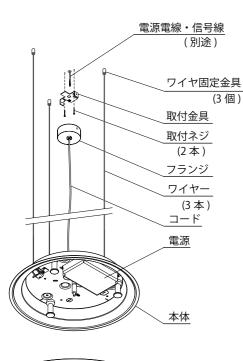
※ 本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更する事がありますので、あらかじめご了承ください。

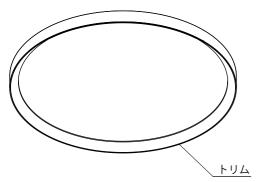
### ■同梱付属品■

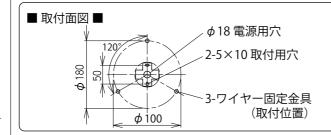
取付ネジ・2本	ワイヤー固定ネジ・3本	ワイヤーセ	ット・3本	エイトリーブ・3個	取扱説明書
4444444	±+++++1				(この説明書)
				8/	

## 部品名称と取付方法

■イラストは一部省略してあらわしたものです。







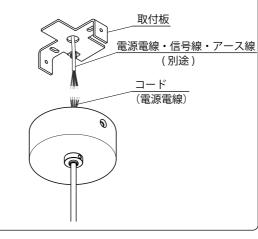
⚠ 注意

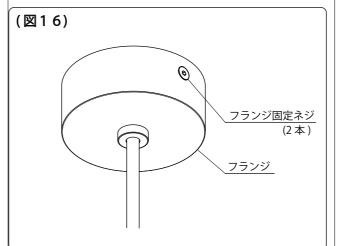
必ず電源を切って行ってください。 感電・やけどの原因となります。

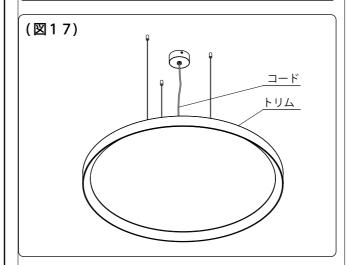
### 【施工のまえに】

- 設置箇所に電源電線 (別途)を通しておいてください。 調光して使用する場合は、信号線(別途)を通しておい
- 取付部の強度は器具質量に十分耐えられるようにしてく
- 不備がありますと器具落下の原因となります。
- 傾斜した天井には取付けできません。
- 調光して使用する場合は、5ページの「調光について」 をご覧ください
- ① フランジを分解する
- (3ページ、図1)
- ・フランジ固定ネジ(2本)を回して、はずしてください。 ・フランジから取付板をはずしてください。
- ② 取付板を天井に取付ける
- (3ページ、図2)
- ・電源電線・アース線(別途)を電源用穴に通してください 調光する場合は、信号線(別途)も電源用穴に通してくだ
- ・取付板を天井に合わせ、取付ネジ(2本)で取付けてくだ さい。
- ③ ワイヤー(3本)を天井に固定する (3ページ、図3)
- ・ワイヤー固定金具(3個)を設置する位置を決めてください。 (取付面図参照)
- ・ワイヤー固定金具(3個)のキャップを回して分解して ください。
- ワイヤー固定ネジ(3本)でワイヤー固定金具(3個)の ベースを固定してください。

(図15)







- ④ 本体にワイヤー調整具(3個)を取付ける
  - (3ページ、図4)
- ・ワイヤー調整具(3個)から固定ナットをはずしください。 ・ワイヤー調整具(3個)を本体の穴に差し込み、固定ナ ット(3個)で固定してください。
- ・ガイドワイヤーを本体の内側に押し込んでください。
- ⑤ 本体にコードを通して固定します

(3ページ、図5)

- ・本体にあるノックアウト穴を開けてからコードを通して ください。
- ⑥コードを電源に結線する
- 本体内で、コードを電源から伸びる電線に結線してください。
- ⑦ ガイドワイヤーとコネクターを接続する (3ページ、図6)
- ・本体から伸びるガイドワイヤーの先端をトリムにある差 込口に取付けてください。 ガイドワイヤーの先端にあるネジを一旦はずして、ガイ ドワイヤーを差込口に差し込み、再びネジを締め付けて
- ・本体とトリムのコネクターを接続してください。
- ⑧ 本体にトリムを取付ける

固定してください。

- ・本体とトリム、それぞれにある矢印の位置を合わせてく ださい。 (4ページ、図7)
- ・本体内側にあるガイド金具をトリムの溝に入れて、スラ イドさえながら中心の位置を合わせてください。 (4ページ、図8・9)
- ・トリムを回転させながら、トリム固定金具(3個)をト リムのダルマ穴(3箇所)それぞれに入れてください。 (4ページ、図10・11)
- ・トリムを回転(見上げで、反時計回り)させれば本体に (4ページ、図12) 固定されます。 取付後、トリムを少し動かして、確実に取付いているか どうか確認してください。
- ⑨ トリムをワイヤー (3本) に取付ける

(4ページ、図13)

(図14)

・ワイヤー (3本) をワイヤー調整具 (3個) に差込み、 長さを調整してください。

【ワイヤーを長くする場合】

ワイヤー調整具の先端を押すと、ワイヤーを引き出せます。 【ワイヤーを短くする場合】

ワイヤーを押し上げると、フランジ内にワイヤーが押し 込まれます。

- ⑩ エイトスリーブ (3 個) をかしめる
- ・ワイヤー(3本)の長さを決めたら、余分はカットし、 先端にエイトスリーブ (3個) をかしめてください。
- ⑪ コードを電源電線(別途)に結線する
- (図15) ・調光する場合は、信号線(別途)も結線してください。
- (図16)
- ② フランジカバーを取付板に取付ける
- ・取付板にフランジを合わせ、フランジ固定ネジ(2本) で確実に固定してください。
- ③ 器具の状態を確認する

(図17)

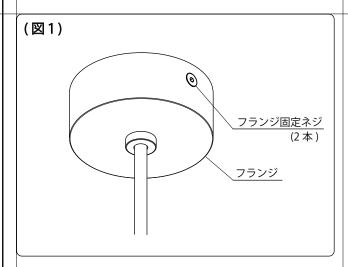
- ・トリムの傾きが無いか確認してください。
- ※コードは、少したるむ長さに調整してください。
- ・正常に点灯するか確認してください。

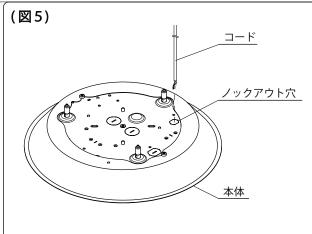
## 調光について

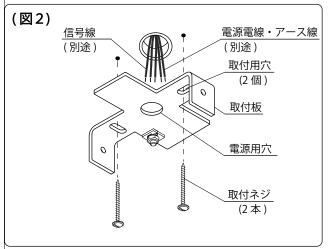
- LED の特性には個体差があるため、調光下限値では均→な明るさが得られないことがあります。
- ●調光用コントローラは、専用のものをご使用ください。
- 調光用コントローラによっては下限値で光がちらつく ひとがあります。下限設定可能な調光用コントローラを で使用ください。詳細についてはお問い合わせください。

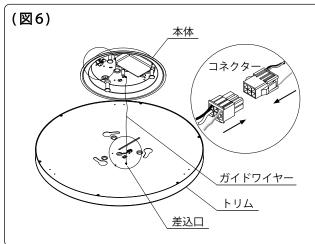
<DALI 制御で調光する場合>

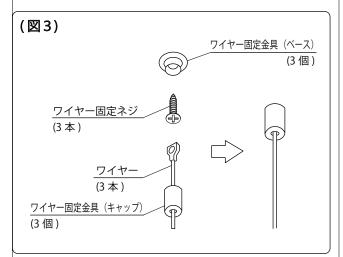
- 調光下限レベルが低すぎる場合、LED の反応限界を下回る可能性があります。 下限値で LED ユニット内を均一な明るさにするため、一定値以上のステップに設定してください。
- 制御線には極性があります。ご使用の調光用コントロ→ラをご確認の上、正しく接続してください。

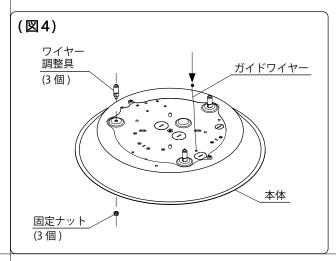


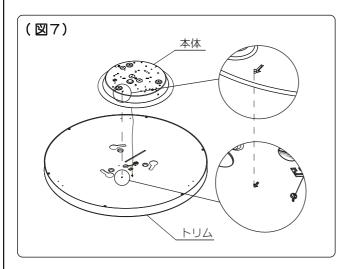


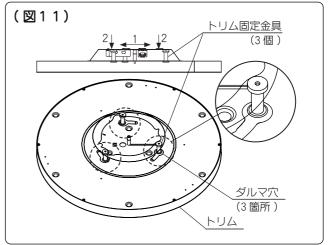


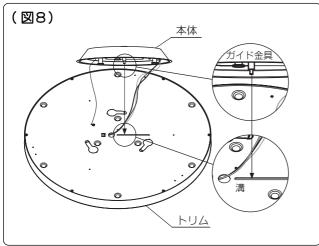


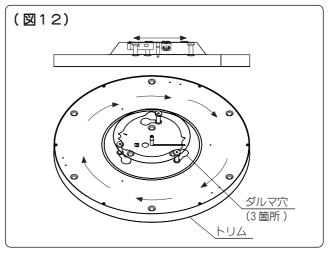


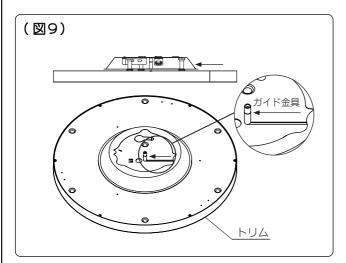


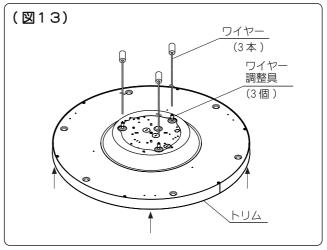


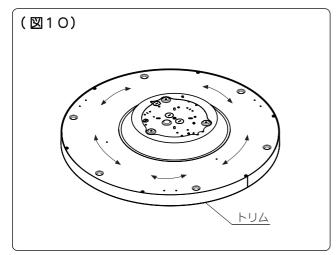


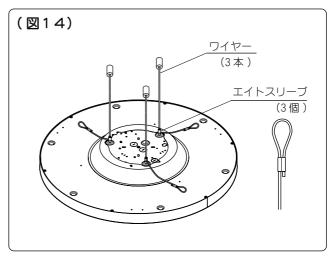












1906